



同窓会会長 岩田和保

同窓会の皆様には、お元気で活躍のこととお慶び申し上げます。母校は今年2月に創立135周年を迎えました。この佳節に同窓会として何かしてあげられないかと昨年の総会でお声がけをさせていただきましてご協力の皆様のご理解とご協力のおかげで、テント二張りを寄贈出来ました。

運動会など野外行事で熱中症にならぬよう全児童の健康に気遣ってくれる学校側の配慮の一助になります。ご協力誠にありがとうございました。

また、築60年の母校の校舎は区の実行計画に基づき全面改築することになり、杉並区・地域住民・学校関係者・学識経験者・設計会社などによる「校舎改築検討懇談会」を組織し、これからの時代にふさわしい学校づくりの議論を重ねており、私も同窓会を代表して参加しています。完成は令和5年3月末ですが、素晴らしい学校に生まれ変わります。

健康上の理由で退任された松田前会長のピンチヒッターとして会長職を引き継ぎながら努めました。今総会にてご承認いただき会長職を辞し現副会長の藤井氏に引き継ぎたいと存じます。これまでの皆様のご厚情に心より感謝申し上げます。

第35回総会案内

- 開催日 2020年6月14日(日)
- 会場 杉並第二小学校体育館 (スリッパの用意あり)
- 同窓会進行
 - 開場 11時
 - 杉二小ウィンドバンド 演奏(校歌斉唱共)
 - フルートアンサンブルCrossing 演奏
 - 会長挨拶・ご来賓挨拶
 - 総会
 - 議題1. 2019年度会務報告
 - 2019年度収支決算報告・監査報告
 - 2020年度事業計画(案)
 - 2020年度事業予算(案)
 - 役員定期改選の件
 - その他
 - 同窓会文庫寄贈式
 - 懇親会 13時40分～15時40分

第34回総会概要報告

十一時開場
十一時二十分
本橋理事の総会により開会。杉二小ウィンドバンドによる演奏及全員にて校歌斉唱。

十二時フルートアンサンブルクロッシングによる演奏(ヘンデル 四季の詩情メロシイ他)

十二時五十分
総会 岩田会長の挨拶、佐野校長の祝辞及び藤井理事の議長に選出された。藤井議長が説明された。

事業計画について
・百三十五年記念とはどういうものか
・単年度赤字が続いており、改善すべきではないか等の質疑があった。この対して同窓会の運営はすべて委員の寄付によるものであり、円滑な運営を目指して百三十五年を機に寄付を募り、寄付額によっては母校に何らかの祝意を表したい。また、単年度赤字を解消することは急務であること、理事会として認識しており、様々な検討中あり、実施予定である旨説明があった。

議案は原案通り承認され、その他特になかった。以上をもって総会の閉会が藤井議長より宣言された。

十三時二十分
岩田会長より佐野校長へ同窓会文庫図書贈呈が行われ、その後、懇親会準備。

十三時五十分
懇親会 篠原監事が司会を引継ぎ開始。乾杯に引き続き会食・懇談が進んだ。各テーブルより小学時代の思い出スปีチがなされた。

フルートアンサンブルCrossingの演奏により校歌を斉唱し閉会となった。(十五時五十分)

2019年度同窓会活動

四月三日	令和二年	十月五日	七月九日	六月九日	四月二〇日	平成三一年
------	------	------	------	------	-------	-------

第一回理事会	総会資料印刷会
第二回理事会	総会案内状&会報発送
第三回理事会	総会準備会
第四回理事会	総会反省会
第五回理事会	常任理事会
第六回理事会	常任定期理事会
第七回理事会	常任定期理事会
第八回理事会	常任定期理事会
第九回理事会	常任定期理事会
第十回理事会	常任定期理事会
第十一回理事会	常任定期理事会
第十二回理事会	常任定期理事会
第十三回理事会	常任定期理事会
第十四回理事会	常任定期理事会
第十五回理事会	常任定期理事会
第十六回理事会	常任定期理事会
第十七回理事会	常任定期理事会
第十八回理事会	常任定期理事会
第十九回理事会	常任定期理事会
第二十回理事会	常任定期理事会
第二十一回理事会	常任定期理事会
第二十二回理事会	常任定期理事会
第二十三回理事会	常任定期理事会
第二十四回理事会	常任定期理事会
第二十五回理事会	常任定期理事会
第二十六回理事会	常任定期理事会
第二十七回理事会	常任定期理事会
第二十八回理事会	常任定期理事会
第二十九回理事会	常任定期理事会
第三十回理事会	常任定期理事会
第三十一回理事会	常任定期理事会
第三十二回理事会	常任定期理事会
第三十三回理事会	常任定期理事会
第三十四回理事会	常任定期理事会
第三十五回理事会	常任定期理事会



フルートアンサンブルの皆さん

同窓会にご助力を

同窓会理事長 渡辺愛子



私たち昭和37年卒業生は昭和36年2月に完成した初めての鉄筋コンクリートの校舎で最後の学年を過ごすことが出来ました。その懐かしい校舎がなくなるとは感慨深いものがあります。

昭和59年、杉二の創立100周年を記念して翌年発足の同窓会も35回目の総会を迎えます。100周年を記念しての同窓会文庫の寄贈、児童の活動支援、総会開催を毎年継続してこられたことはひとえに会員の方々の皆様のご支援のおかげです。同窓会発足当時から運営に当たられた多くの先輩の方々の努力で今日に至ることが出来ましたが、現役員の平均年齢は古希を超えています。同窓会の運営・原簿・名簿の保守管理、会報の発行、総会企画・案内発送などを担うべき次期人材が不足しております。現役員が何とか稼働しているうちに新メンバーに参画していただいて事業を途切れることなく継続して行かなければなりません。

そして同窓会も時の流れの中で変化してゆくことでしょう。微力ながら在校生への支援を続け、母校を懐かしむ同窓生の心を受けとめ、持続してゆるゆる同窓会でありたい、賛同していただける方のお声掛けをお待ちしています。ホームページへのご連絡、総会返信ハガキ等でのご連絡をいただければ幸いです。そして、6月14日の総会への出席をお待ちしています。

杉並第二小学校 校長 佐野 篤



2月3日は、本校135回目の創立記念日でした。今年度は学校にとって、大きな節目になりました。この年に居合わせた奇跡を軌跡に変える取組(児童記念集会、航空写真、記念マーク等)にしようと、皆でアイデアを出し合ってきました。2月8日は、その集大成として、子供たちにとって一番身近である保護者や地域の皆様をゲストティチャーにお招きして、「児童記念集会」「保護者と共に創る特別授業」を実施しました。また、子供たちは特別授業の後、15年後の自分に向けて、メッセージを書きました。そのメッセージを開くのは150周年の同窓会となりました。

12月には、本校の卒業生である絵本作家 いわむらかずおさんに特別授業をしていただきました。いわむらかずおさんが校歌を歌い始めたら、子供たちもすぐに歌い出し、大合唱になりました。校歌を通して、67年間の時を超えて、皆の心が一体となりました。更に嬉しかったのは、すばらしい子供たちと褒めていただいたことです。また、同窓会の皆様には、テント2張りをご寄贈いただきました。大切に使用させていただきます。創立135周年記念事業を振り返ってみて、今後も様々な方とつながる気持ちを大切に教育活動を続けていきたいと決意しました。

はっぴいフェスティバル2019

杉二小は地域のコミュニティの中核

杉並区子育てネットワーク事業の一環として「はっぴいフェスティバル2019」が十月二十日、杉二小の校庭・体育館にて開催されました。地域の児童・父兄・保育園等が参加しました。



イチョウ門よりの全景



マスコットラッキーと佐野校長



お父さんの会のブース



体育館でいろいろ



杉並アトムズ



母親クラブおかしやさん



クレープ屋さん



模擬店いろいろ



ヨーヨー釣り



ストライクアタック

杉二小は杉並区のほぼ中央、区役所にも近く、コミュニティの拠点として防災・コミュニティの整備を進めています。延床面積も一回り大きくなり令和2年度は実施設計にかかります。計画の進捗状況は区のHPにてご覧下さい。



佐野校長より記念品



石原政義さん(昭37年卒)



校長挨拶

百三十五周年 記念校内集会

2月8日体育館において全校記念集会が開かれました。校長挨拶に続き、6年生制作の杉二小135年の歴史がスライドによって紹介され、石原政義さん(S37卒)が60年前の杉二の話をされました。校長より135周年記念として全校生徒の顔写真と杉二の全景を裏面に配した下敷が全在校生に、6年生の実行委員にも記念品が贈られました。PTA・同窓会よりテントが贈られた旨報告があり謝意が示されました。全員で校歌斉唱、散会となりました。



全校生徒整列



記念垂れ幕



実行委員会制作スライド説明



ウインドバンド

会員 短 信

敬称略 (令和1年度第34回総会案内返信より抜粋)

吉田 清江(小岩井昭十五年卒) 九十二才になりました。元気です。いつもありがとうございます。

眞鍋 孝子(遠藤昭十八年卒) そのころ元気に過ごして居ります。春になると天王橋付近の美しいピンクのレンゲ畑を思い出します。ご盛会をお祈りしております。

坂本 珠子(山田昭十九年卒) 杉二小同窓会会報ご送付いただきありがとうございます。校舎改築の計画があります。健康に留意して新しい校舎を是非見せていただきたいと楽しみに見守っています。昨年東京で級会出席6名、計画して頂き三島から新幹線でお出かけしました。楽しみがふえました。森尻 清 昭二十年卒

京都に移り住んで六十年、杉二あたり田園風景も変わったのでしょね。一度訪れてみたいですね。二二年卒

篠原 繼子(金澤昭二二年卒) 齢なりに元気に過ごしておられます。会報に安盛堂のことが書かれていて懐かしかったです。終戦の年の何月にも疎開先から杉二に戻り、何もないさくばくとした日々でしたが学用品を買いに安盛堂に行くのがうれしくてわくわくしました。当時の学童たちの気持ちの和む所だったのでせう。安盛堂の皆さんのご健闘を祈っております。

神戶 信司 昭二三年卒 B29の爆撃を受け、戦後の食料不足に耐え抜き、戦争のないうれしい時代が過ぎました。令和元年平成時代が過ぎました。令和元年代を楽しく過ごしています。

佐々木 淳子(中野昭二三年卒) 桜の季節に吉祥寺中野間のバスで杉二小学校前を通りまわった。なつかしいが隣の若い女性に「70年前にこは田んぼだったのよ」といって話しかけてくれた。彼女は「桜がどうだったのよ」と聞くからとそんなもの1本もなかったよ」と言ったら信じられなかったよです。

小島 光子(眞野昭二五年卒) 杉二小ウインドバンド、フルート演奏を聴くのを楽しみに出席いたします。昭二五年卒

赤井 信夫 昭二五年卒 キングを心掛けています。

保崎 眞知子(速水昭二五年卒) 年相応の元気ですが、八十歳台夫婦支えあいつつ楽しんでいます。1年半の在籍でしたが、母校の発展を祈念いたします。

江川 修 昭三五年卒 大谷トミ子宮田昭三五年卒 同窓会を楽しみにしております。七十一才になりました。

遠い思い出となりました。七二才となりましたが、健康で元気が杉二に東京在住通学することとなる予定です。

石原 貞子(齊藤昭三五年卒) 孫の入学で上京し、善福寺川沿いの桜を楽しみました。

篠原 明 昭三六年卒 フェーズⅢに入り店経営、野菜栽培をスローダウン。休暇を増やしています。今を全力で生きよう。

小高 久美子 昭三六年卒 区内の小学校・保育園で絵本の読み聞かせをしています。小学生時代先生がたくさんのお話を読んで下さって今の活動につながっています。

石井 静男 昭三七年卒 成宗が懐かしいです。よく熊野神社で遊びました。隣の安盛堂の喜八さんと房子さんは大変お世話になりました。

山口 宗保子(竹下昭四一年卒) 新年号を迎えまた新たな気持ちでおだやかな日々を送ることを願っています。

岩波 敬明 昭四八年卒 平成三年以降六年間を過ごした学舎の改築工事が始まりました。ことを知りました。来年には還暦を迎える年となり小学校生時代を偲ぶ機会として参加させて頂きます。

服部 朋美 昭五〇年卒 昨年初めて参加致しました。今年もできれば参加したいです。車椅子にて伺います。段差、ドアなどお手伝いをお願い致します。

宇川 佳子 昭五七年卒 子ども達も卒業し杉二小へ帰りを送る時、私が一年生の時新校舎の建設が始まりました。そしてこの校舎が取り壊されたということに感慨深いです。と



編集後記
総会案内に約4百通の返信が寄せられました。一部を紹介しております。HPまでご意見を寄せください。

